

## 山形県金融経済概況

### 1. 全体感

山形県の景気は、新興国経済の減速に伴う影響などから生産面がやや弱含んでおり、基調としては緩やかな回復を続けている。

最終需要の動向をみると、公共投資は弱めの動きが続いているものの、住宅投資は増加しているほか、個人消費は底堅く、設備投資は堅調に推移している。

生産はやや弱含みとなっている。雇用・所得環境は改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は保合いとなっている。

### 2. 需要項目別の動向

#### (1) 公共投資 …… 弱めの動き

4月の公共工事請負金額は、市町村、独立行政法人等の発注は減少したものの、国、県が増加したため、全体では10か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+16.8%）。

（図表1）公共工事請負金額 前年比、%

	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
山形県	▲19.6	▲53.9	▲44.6	▲71.0	▲41.3	+16.8

＜資料＞ 東日本建設業保証(株)等の「公共工事前払金保証統計」より作成

（注）pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

#### (2) 設備投資 …… 堅調に推移

3月の建築着工床面積（民間非居住用）は、卸・小売、宿泊・飲食サービスなどは減少したものの、製造業が増加したため、全体では3か月連続で前年の水準を上回った（前年比+47.5%）。3月短観における2016年度の設備投資計画（全産業）は、製造業、非製造業とも増加する計画（前年度比+22.1%）。

（図表2）建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
山形県	▲3.5	▲25.8	+66.0	+37.7	+2.1倍	+47.5

＜資料＞国土交通省「建築物着工統計」より作成

（図表3）県内企業の設備投資額（2016年3月山形短観） 前年度比、%

山形県	2014年度（実績）	2015年度（計画）	2016年度（計画）
全産業	+19.7	▲7.0 〈▲6.9〉	+22.1
製造業	+37.0	▲21.5 〈▲8.0〉	+28.0
非製造業	▲2.0	+18.4 〈▲5.5〉	+15.3

＜資料＞日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

### (3) 個人消費・・・底堅い

3月の百貨店・スーパー販売（既存店ベース）は、食料品、家庭用品などは堅調に推移したものの、衣料品、雑貨などが不振であったことから、全体では3か月ぶりに前年の水準を下回った（前年比▲1.3%）。

家電販売は、白物家電（冷蔵庫、洗濯機など）やテレビ、季節家電（エアコン）などを中心に持ち直している。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
全店	▲1.1	▲2.2	+1.6	+3.4	+3.0	▲1.4
既存店	▲2.9	▲2.7	+1.2	+2.8	+2.4	▲1.3

〈資料〉経済産業省

4月の乗用車の新車登録台数（含む軽乗用車）は、3か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+2.8%）。

(図表5) 乗用車新車登録台数 前年比、%

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
乗用車 (含む軽)	▲6.4	▲6.7	▲7.4	▲11.9	▲8.9	+2.8
乗用車 (除く軽)	▲2.6	+2.3	▲3.5	▲6.6	▲5.7	+12.4

〈資料〉東北運輸局

(注)速報値（含む軽乗用車）には、乗用車以外の軽自動車も含む。

### (4) 住宅投資・・・増加

3月の新設住宅着工戸数は、持家は減少したものの、貸家、分譲が増加したため、全体では2か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+6.0%）。地域別には、鶴岡、酒田、東根などで増加した。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
山形県	+43.8	+12.6	+6.0	+32.9	▲25.3	+6.0
持家	+31.5	▲9.3	▲25.9	+8.0	▲11.9	▲25.9
貸家	+75.6	+25.6	+2.2倍	+78.4	▲52.4	+2.2倍
分譲	+8.5	+72.0	+88.0	+26.0	▲10.2	+88.0

着工戸数の多い市：鶴岡市+46.3%、山形市▲12.3%、酒田市+67.9%、東根市+41.7%、天童市▲20.5%

〈資料〉国土交通省「住宅着工統計」より作成

### 3. 生産・・・やや弱含み

2月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、2か月ぶりに低下した（前月比▲4.3%）。業種別には、化学、情報通信機械など9業種は上昇したものの、はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイスなど13業種は低下した。

2月の在庫指数（同）は、3か月ぶりに低下した（前月比▲3.4%）。

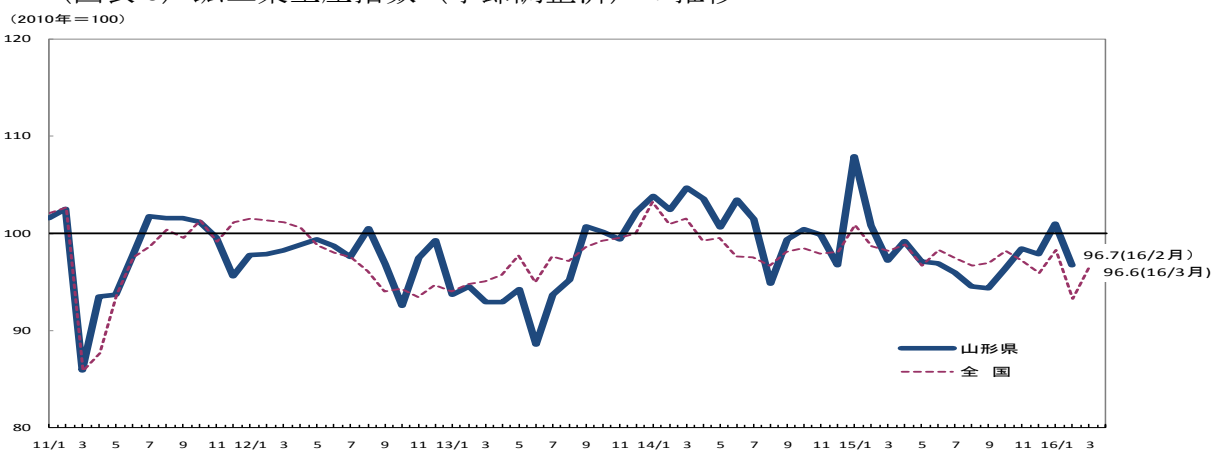
（図表7）鉱工業指数

2010年基準

山形県		2015年 4～6月	7～9	10～12	2015年 12月	2016年 1	2
生 産	季調済前月・期比%	▲4.2	▲2.9	+2.7	▲0.5	r +3.2	p ▲4.3
	原指数前年比%	▲5.0	▲4.0	▲1.5	+1.2	r ▲7.2	p ▲3.0
在 庫	季調済前月・期比%	+1.8	+11.0	▲7.5	+1.0	r +1.4	p ▲3.4
	原指数前年比%	▲6.2	+15.8	+1.7	+0.2	r +4.9	p +2.0

〈資料〉山形県企画振興部「山形県鉱工業指数」より作成

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省「鉱工業指数」、山形県企画振興部「山形県鉱工業指数」より作成

### 4. 雇用・所得環境・・・改善

3月の有効求人倍率は、1.30倍となった。業種別には、卸・小売などの求人は減少したものの、製造業、建設、運輸、不動産、宿泊・飲食サービスなどは増加した。3月の雇用保険受給者は、7か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲2.3%）。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
有効求人倍率	1.19	1.20	1.24	1.19	1.23	1.30
有効求職者数	〈▲5.9〉	〈▲1.9〉	〈▲3.1〉	〈▲3.0〉	〈▲0.8〉	〈▲3.1〉
有効求人数	〈▲7.6〉	〈▲6.2〉	〈+3.7〉	〈▲5.7〉	〈+0.4〉	〈+3.7〉
完全失業率	2.5	2.4	n. a.	—	—	—
雇用保険受給者	〈▲2.2〉	〈▲7.6〉	〈▲2.3〉	〈▲4.2〉	〈▲2.2〉	〈▲2.3〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）有効求職者数、有効求人数、雇用保険受給者の四半期データは、各四半期末の水準。

2月の常用雇用指数は、14か月連続で前年の水準を上回った（前年比+1.0%）。業種別には、製造業、建設などは前年の水準を下回ったものの、運輸、卸・小売、不動産などは前年の水準を上回った。

2月の所定外労働時間は、3か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲2.8%）。業種別には、運輸、不動産、宿泊・飲食サービスなどは前年の水準を上回ったものの、製造業、建設、卸・小売などは下回った。

(図表10) 雇用関係指標 (その2) 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 4～6月末	7～9	10～12	2015年 12月	2016年 1	2
常用雇用指数	+2.0	+1.0	+1.9	+1.9	+1.1	+1.0
所定外労働時間	▲6.8	▲11.6	▲3.5	▲3.5	▲2.8	▲2.8

<資料>山形県企画振興部

2月の現金給与総額（名目賃金指数）は、建設、不動産などは増加したものの、製造業、運輸、卸・小売などの業種が減少したため、4か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲1.5%）。

2月のきまって支給する給与は、8か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲1.8%）。

(図表11) 所得関係指標 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 4～6月末	7～9	10～12	2015年 12月	2016年 1	2
現金給与総額 (名目賃金指数)	+3.9	▲3.1	▲5.5	▲5.5	▲2.2	▲1.5
きまって支給 する給与	+0.6	▲2.6	▲3.3	▲3.3	▲2.1	▲1.8

<資料> 山形県企画振興部

## 5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

4月の企業倒産（負債総額10百万円以上）は、件数（4件）は前年（5件）を下回ったものの、負債総額（11.7億円）は前年（3.6億円）を上回った。

(図表12) 企業倒産 件、億円

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
件数	11	11	17	4	9	4
負債総額	55.1	61.2	27.4	5.9	20.0	11.7

<資料>(株)東京商工リサーチ山形支店「山形県企業倒産状況」より作成

## 6. 物価・・・保合い

3月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、低下した(前年比▲0.4%)。費目の内訳をみると、教養娯楽、住居、被服及び履物などは上昇したものの、光熱・水道、交通・通信、家具・家事用品などは下落した。

(図表 13) 消費者物価指数

2010年基準、前年比、%

山形市	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
総合	▲0.1	+0.2	▲0.2	▲0.2	+0.1	▲0.2
生鮮食品を除く総合	▲0.1	+0.2	▲0.4	▲0.1	0.0	▲0.4

<資料>山形県企画振興部

## 7. 金融

(注) 3月計数が未入手のため、下記の説明文は先月と同一。

2月の県内預金(銀行+信用金庫)は、法人預金や個人預金を中心に前年の水準を上回った(前年比+1.6%)。

2月の県内貸出(銀行+信用金庫)は、個人向けが住宅ローンを中心に堅調に推移したほか、企業向けも増加したため、全体では前年の水準を上回った(前年比+2.9%)。

この間、2月の貸出金利は低下した(前月比▲0.006%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出、貸出約定平均金利

%, %ポイント

山形県	2015年 4～6月	7～9	10～12	2015年 12月	2016年 1	2
実質預金+CD (未残前年比)	+3.1	+3.2	+2.8	+2.8	+2.7	+1.6
貸出 (未残前年比)	+2.3	+2.5	+2.7	+2.7	+2.9	+2.9
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.034	▲0.019	▲0.026	▲0.010	▲0.002	▲0.006

2月末水準  
1.190

対象) 預金、貸出 : 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)と信用金庫の県内店舗  
貸出約定平均金利 : 県内に本店を置く地銀、地銀Ⅱ

<資料> 日本銀行山形事務所

以上

(内容に関するお問い合わせ先)

日本銀行山形事務所

TEL : 023-622-4004

FAX : 023-627-1171